



※本リリースは米国時間 2016 年 7 月 25 日に配信されたニュースリリースの抄訳です。

報道者各位

2016 年 7 月 26 日

ラスベガス・サンズ・コーポレーション 2016 年度第 2 四半期の実績を発表

米国時間 2016 年 7 月 25 日発表 - ラスベガス・サンズ・コーポレーション（本社：米国ネバダ州ラスベガス/ NYSE:LVS）は、2016 年第 2 四半期実績（2016 年 4 月 1 日～6 月 30 日）を下記の通り発表いたしました。

- 連結売上高は 26 億 5 千万 US ドル、純利益は 3 億 9440 万 US ドル
- 希釈株 1 株当たりの GAAP 利益は 0.41US ドル、希釈株 1 株当たりの調整後利益は 0.52US ドル、希釈株 1 株当たりの保留正規化調整後利益は 0.52US ドル
- 連結調整後資産 EBITDA は 9 億 5510 万 US ドル、マージンは 120 ベースポイント増の 36.0%
- 保留正規化調整後資産 EBITDA は 9 億 5380 万 US ドル、マージンは 70 ベースポイント増の 35.9%

マカオ

- SCL 調整後資産 EBITDA は 4 億 8770 万 US ドル、SCL 保留正規化調整後資産 EBITDA は 4 億 9570 万 US ドル
- 厳密なコスト管理の結果、160 ベースポイント増となり、SCL 保留正規化調整後資産 EBITDA マージンは 33.1%

マリナベイ・サンズ - シンガポール

- 調整後資産 EBITDA は 3 億 5700 万 US ドル、保留正規化調整後資産 EBITDA は 3 億 2260 万 US ドル

第 2 四半期概況

会長兼 CEO であるシェルドン・G・アデルソンは、以下のように述べています。「マカオでの事業環境は今期も厳しい状況でしたが特にマスマーケットは安定してきていると感じています。今年 6 月のマスゲーミングの売上は、2015 年 6 月を上回りました。マスゲーミングの売上が前年比較（単月）で上回ったのは、ほぼ 2 年ぶりです。高利益率分野と非ゲーミングセグメントへの注力、キャッシュフローの地域分散により、今期は約 4 億 US ドルの純利益、連結調整後資産 EBITDA は 9 億 5500 万 US ドル達成することができました。私たちの不動の強みであるコンベンションを中心とした統合型リゾート（IR）というビジネスモデルに注力し、一貫してグローバル戦略を推進いたします。このビジネスモデルは、幅広い客層にアピールすることができ、最も多様なキャッシュフローを生み出し、非ゲーミングセグメントから業界最大の収益と利益をもたらすと共に、弊社が事業展開する地域に比類のない経済的かつ多様性のあるメリットを提供します。今後もグローバルリーダーとしての地位を固め、確実な成長を遂げられるものと確信しております。」

さらに詳細な情報については、下記の米国サイトをご参照ください。

http://s1.g4cdn.com/133622603/files/doc_financials/2016/Q2/Q216-Earnings-Release-vFinal.pdf

ラスベガス・サンズに関する報道関係者お問い合わせ窓口

広報（アジア）：queryasia@marinabaysands.com Web：Sandsjapan.com